

災害時の情報伝達

はじめに

吉岡町LINE公式アカウント



- (1) 左記の二次元コードを読み取り、LINEアプリを開きます。
 - (2) 「追加」ボタンをタップしてください。
- ※発信する内容は「よしおかほっとメール」とは異なります

よしおかほっとメール

本メール配信サービスは、登録した携帯電話やスマートフォン、パソコンのメールアドレスへ一斉にメッセージを送信するサービスです。登録時に受信したい内容を選択することができます。気象情報の警報、地震情報(震度3以上)、火災情報などが24時間自動配信されます。

空メールを送信します。

サイトにアクセスし、「空メールを送信する」から空メールを送信します。

▼PCC・スマートフォンの場合

<https://plus.sugumail.com/usr/yoshioka/home>



メールアドレスで受け取る方はこちら。(登録解除・変更の方もこちら)
メールアドレスを登録していただくことでメールでの情報発信を受け取ることができます。
登録を行う方は以下のボタンより空メールを送信してください。折り返し登録案内メールを返信いたします。
既に登録済みの方で登録内容の変更や削除を行なう場合は以下のボタンより空メールを送信してください。変更・解除用URLをご案内いたします。

空メールを送信する

▼フィーチャーフォン(ガラケー)の場合

<https://plus.sugumail.com/m/yoshioka/home>



空メール送信
新規登録・登録変更・解除などを行う場合は下記よりメールを送信してください。
件名はそのまままで送信してください。折り返し登録案内メールを返信いたします。

空メールを送信する

▼共通 「空メールを送信する」を押し、メール画面で何も入力せずにメールを送信してください。

※メールが起動しない場合は、手動でメールを立ち上げ、下記アドレスに空メールを送信してください。

t-yoshioka@sg-p.jp

緊急速報メール

緊急速報メール(エリアメール)とは携帯電話やスマートフォン向けの災害情報伝達手段で、吉岡町内に滞在する、緊急速報メール受信機能を持つ携帯電話やスマートフォンに情報を一斉に配信するシステムです。

◆情報を集めましょう◆

▼群馬テレビ

- ①リモコンのdボタンを押す
- ②「市町村情報」を選択する



災害情報が確認できます

▼かわみるぐんま

群馬県内の河川水位、雨量、ダム、ライブカメラの情報や、予測雨量情報など



▼群馬県

水位雨量情報システム

群馬県内の雨量・水位・ダム情報など



▼気象庁

防災情報、天気、キキクル(危険度分布)、大雨・大雪、地震・火山情報など



川の防災情報

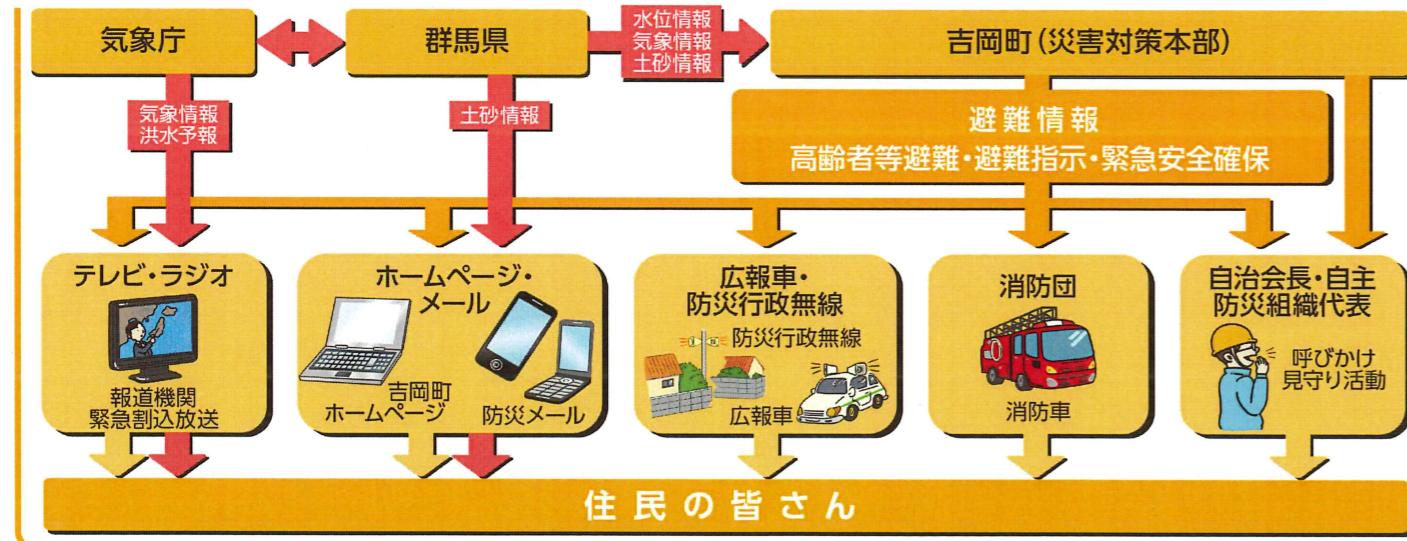
カメラ画像、河川の観測水位、水位予測など

▼川の防災情報

カメラ画像、河川の観測水位、水位予測など



▼住民への伝達方法



※防災行政無線については、戸別受信機の貸し出しがあります。詳しくは総務課(54-3111)までお問い合わせください。

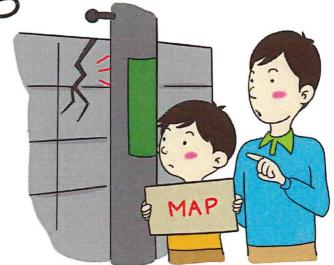
本書は、いつ起こるかもしれないさまざまな災害に対し、事前に備えることを目的として作成しました。予測不可能な災害の被害を最小限にとどめるため、日ごろから内容に目を通し理解を深めていきましょう。また、本書の特徴として、災害時に持ち運びができるように冊子型としています。ヒモなどでつるし身近に置き、緊急時に持ち出してご活用ください。

もくじ

● 5段階の警戒レベル	1	● 地震対策	24
● 避難行動判定フロー	2	● 風水害対策	25・26
● マイ・タイムライン	3	● 土砂災害対策	27
● 感染症対策	4	● 火災対策	28
● ハザードマップの見方	5	● 雪害対策	29
● 避難所一覧	6	● 地域ぐるみで防災に取り組もう	30
● 全体図	7・8	● 自宅にとどまった場合の備え	31
● 詳細図1~6	9~20	● 非常時持出品・備蓄品	32
● ため池ハザードマップ	21・22	● わが家の「緊急・救急情報」防災メモ	...裏表紙	
● 揺れやすさマップ	23			

ハザードマップの活用方法について

- ① 住んでいる場所と予想される危険箇所を地図上で確認しましょう
- ② 避難所・避難場所を確認しましょう
- ③ 避難経路を考えてみましょう
- ④ 家族や周辺住民と情報を共有しましょう



家族みんなで防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。

いざというときにあわてず行動できるよう、本書を活用いただき、家族で普段から話し合っておきましょう。

- 家の中で一番安全な場所
- 家族一人ひとりの役割分担(安否確認、非常時持出品・備蓄品のチェック)
- 避難所・避難場所、避難経路(自宅と避難所・避難場所を確認)
- 自宅付近の災害リスク、危険箇所の確認
- 災害が起こったときの身の守り方
- 家族が離ればなれでいたときの連絡手段、集合場所
- 要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児、妊娠婦など)のサポートと避難方法

